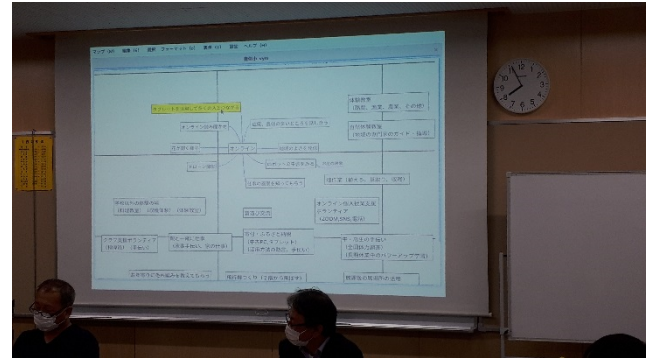


令和2年度第1回学校運営協議会報告（豊似小学校）

野田校長先生から学校運営の基本方針「令和2年度重点教育目標・教育課程、学校経営計画」が示され承認されました。

次に、熟議を行い「地域や家庭における方策」について意見交流しました。

実行策は次の学校運営協議会で決定します。



今年度の重点教育目標と目指す資質・能力等

1 重点教育目標

「主体的な学びで、豊かな知識と人間性を磨き、自ら行動ができる児童」

学校スローガン

「あいさつ」「ありがとう」「やる気」があふれる学校

2 育成を目指す資質・能力

- (1) 重点教育目標達成のため、物事を伝え合うために必要な国語を正確に理解し、適切に表現する知識・技能を高める。
- (2) 話し合いを充実させることで、主体的・対話的に伝えあう力を高め、思考力・判断力・表現力を身につける。
- (3) 話し合いを充実させることで、自他共の良さに気付き、自己肯定感を高め、自ら主体的に関わろうとする態度を養う。

3 各教科等における指導の重点

(1) 知識・技能の習得

- ① 学年に応じた基礎的・基本的な知識を確実に習得できるようにする。(国語科)
- ② 既習内容を基に、適切な手順により答えを導こうとする技能を身につける。(算数科)

(2) 思考力・判断力・表現力等の育成

- ① 話し合いを充実させることで、主体的・対話的に伝えあう力を高め、思考力や想像力、表現力を養う。(国語科)
- ② 知的好奇心を働かせながら学び、もっている知識・技能を活用して深く理解したり、創造したりすることができる。(各教科、総合的な学習)

(3) 学びに向かう力、人間性等の涵養

- ① 話し合いを充実させる中で自分の良さに気付き、仲間と協力し、助け合う態度を養う。(国語科)
- ② 特に「挨拶」「感謝の心」「学ぶ意欲」を意識した取組の中で、学ぶ意味を探究し、主体的に学ぶ態度を養う。(各教科、道徳科、総合的な学習、行事)
- ③ 地域との繋がりを大切にして、身近な大人を通して将来への夢や目標をもち、自己実現に向けた学校生活を送ることができる。(総合的な学習、道徳科、特別活動、行事)

教育資源を最適化する学校経営計画

令和2年度 重点教育目標

主体的な学びで、豊かな知識と人間性を磨き、自ら行動ができる児童

項 目	取 組	備 考
校 長 教 頭	・ 重点教育目標の具現化、具体化の方策を的確に示す。	
	・ 重点教育目標の達成に向けた取組を保護者、関係機関に示す。	
	・ 計画的な学校評価の実施により、経営計画の改善に努める。	
	・ 放課後の居場所づくりのスムーズな取組を行う。	
教務部	・ 道德教育の重点に「挨拶」「感謝」を設定し、指導計画、教材を提示する。	
	・ 基礎基本の確実な定着を図る。	
	・ 自己肯定感を高める授業の工夫や手立てを提示し、共有する。	
	・ 学習規律の見直しと指導の徹底を図る。	
研修部	・ 授業公開を中心にした校内共同研究を推進する。	
	・ 「話し合い活動」を積極的に授業の中で取り入れる研修を深める。	
	・ 各種研修会や研究会への意図的な参加で教育研修の充実を図る。	
	・ 実技研等でプログラミング教育のスキルを高め、推進を図る。	
指導部	・ 児童会活動、クラブ、縦割り班活動等を通して、児童自身が考え、実行する力を育成する。	
	・ 「校内生活のきまり」「校外生活のきまり」の浸透を図るとともに、状況に応じて重点を絞った取組を行う。	
	・ 行事や学校生活において「自己肯定感」や「思いやりの心」を育てる取組を行う。	
事務部	・ 教務部と連携し、教材・教具の整備・充実に努める。	
	・ 行事や学級事務等、各担任との連携を密にする。	

熟議「地域・家庭の方策」

豊似小学校運営協議会

